

国指定重要無形文化財・ユネスコ無形文化遺産登録

沖縄伝統芸能

# 組踊

くみおどり



ワークショップ in 京都造形芸術大学

平成31年

# 1月21日(月)

16時~17時30分 (15時30分開場・受付開始)

**参加無料** (先着順・要事前申込) 定員: 40名



ワークショップイメージ



ワークショップイメージ

ワークショップイメージ

- **申込締切** / 平成31年1月17日(木)  
定員に達し次第受付終了(先着順)
- **お問い合わせ・申込方法** /  
インターネットまたは電話にてお申込みください。  
【URL】<https://bit.ly/2PpvbSX>  
【電話】098-866-1555  
(平日9時30分~17時30分、土日祝休み)
- **会場** / 京都造形芸術大学内楽屋  
京都市左京区北白川瓜生山2-116

## 沖縄伝統芸能「組踊」

沖縄の伝統芸能「組踊」とは、「唱え」、「音楽」、「踊り」によって構成される歌舞劇で、18世紀初頭の琉球王国時代に創始され、今に継承されています。1972年に国の重要無形文化財に指定され、2010年にはユネスコの無形文化遺産となり、世界的にもその価値が高く評価されています。

実際に舞台上で活躍する演者を講師に招き、組踊の基本的な解説とあわせて、見どころ・聞きどころをご説明します。また、実演と所作の体験を通して楽しく、そしてわかりやすく理解していただけるワークショップです。

### 講師紹介



【案内役】

嘉数 道彦(かかず みちひこ)

- 国立劇場おきなわ芸術監督 兼 企画制作課長
- 宮城流能里乃会師範
- 初代宮城能造・宮城能里に師事
- 最高賞・沖縄タイムス芸術選賞 奨励賞受賞
- 松尾芸能賞新人賞受賞



【立方】

玉城 匠(たまき たくみ)

- 宮城流豊舞会所属
- 宮城豊子、島袋美智子に師事
- 最高賞受賞
- 国立劇場おきなわ 組踊研修生(第2期生)



【地謡】

仲村 逸夫(なかむら いつお)

- 琉球古典音楽野村流保存会師範
- 比嘉康春に師事
- 沖縄タイムス芸術選賞奨励賞受賞
- 国立劇場おきなわ 組踊研修生(第1期生)

※都合により講師は変更となる場合がございます。

※楽屋(稽古室)を利用した体験型ワークショップとなります。実際の組踊の上演はございませんので予めご了承ください。